

議会報編集委員会 記録

1 日 時 令和3年4月6日（火曜日）

開 会 午前 9時58分

閉 会 午前 10時31分

2 場 所 議会会議室

3 出席議員 10人

委 員 長	泉	英	之
副委員長	尾 上	一	彦
委 員	久 保	大	憲
委 員	松 井	邦	人
委 員	金 谷	幸	則
委 員	岡 部		享
委 員	上 野		蚩
委 員	押 田	大	祐
委 員	小 西	直	樹
委 員	松 井	桂	将

4 欠席議員 0人

5 職務のため出席した者

【議会事務局】

議事調査課長	野	嶽	誠	司
議事調査課長代理	中	山		崇
議事調査課調査係長	金	井	沙	織
議事調査課主査	白	山	江	梨花
議事調査課主任	牧	石	真	理
議事調査課主任	河	原	絢	加
議事調査課主任	田	伏	由	佳

6 協議結果について

1 とやま市議会だより（No.69）の発行について

（1）表紙写真について

第2案「富山県で初めて『世界かんがい施設遺産』に登録された常西合口用水」に決定。ただし、写真を一部変更することとする。

（2）記事などの掲載内容について

議会報編集委員会として決定。

2 その他

議会だよりの発行日については、現状どおりとする。

7 会議の概要

委員長 ただいまから議会報編集委員会を開会いたします。

協議に先立ち、委員会記録の署名委員に、金谷委員、岡部委員を指名いたします。

本日の協議事項は、とやま市議会だより（No. 68）の発行についてであります。

それでは、事務局から説明をお願いいたします。

議事調査課長 〔資料（とやま市議会だよりNo. 68 原稿）により説明〕

委員長 それでは、ただいまレイアウト及び掲載内容について概要の説明を受けましたが、表紙写真については後ほど協議することといたしまして、掲載内容について何か御意見はございませんか。

押田委員 これは内容ではなく表記の問題ですが、2ページ目の総額3, 470億余円というところで、カンマが入っています。億円のように漢字を入れた場合、カンマは入れるものでしょうか。新聞表記ではないと思います。もしかしたら市役所内ではこのようにしているのか

なと思うのですけれども、議案書を見ても億などの単位を下につけた場合、カンマは入れないと思います。3ページにもありますし、12ページ、あと14ページにもあります。12ページの赤星議員の質問記事を見てみると、計2億9,57……というように分かりづらいのです。カンマというのは4桁の数字で必要でしょうか。

委員長 事務局の考えを教えてください。これを直すとなると、3ページの右上だとか、お金に関するところが全部カンマ抜きということになるので、かなりの部分が修正になります。

押田委員 これらは表記の問題なので、ここで話し合うべき問題なのかどうか分からないのですけれども、少し気になったのでお伝えしました。

委員長 事務局はその辺についてどうお考えでしょうか。

議事調査課長 記者ハンドブックを見ているのですが、その辺りの表記についてすぐには見当たらないのですけれども、今回こういう表記にしたのは、これまでの経緯を含めて、こういう形で出していたということそのまま継続という形で

出させていただいているところではあります。
あと、見やすさとして、カンマがあったほうがいいのかどうかなど、そういった観点からも考えていただければよろしいのかなという気はいたします。

委員長 了解しました。
それでは、正副委員長にらせていただいでよろしいですか。

押田委員 はい、お願いします。

委員長 そのほか何かございませんでしょうか。

〔発言する者なし〕

委員長 それでは、ないようですので、掲載内容について、押田委員の言われたカンマについては正副委員長で協議することとして、この案のとおりとして決定してよろしいでしょうか。

久保委員 1点いいですか。掲載内容についてですよね。

委員長 はい、掲載内容についてです。

久保委員 申し上げにくいのですが、14ページの勇退

議員のところでは小西委員が載っておられますけれども、先日の新聞では勇退されないという報道がなされています。どう取り扱えばいいのか、御本人から何か発言があるかなと思って待っていたのですが、何もありません。これはどうされるのでしょうか。

小西委員

私も思ってもみない事態が起きまして、準備していた立候補予定の新人が急病になりまして立候補することができなくなったということです。期間も1週間前の先日にそれがはっきりして、それで、経験がある私に再び出よということになり、そういう緊急事態なものですから、私自身が決意したということです。皆さんに送っていただいて、花束や写真を頂いて本当に申し訳ない気持ちでいっぱいなのですけれども、不徳の致すところで、こういう事態になったということです。写真は消すというわけにはいかないかもしれませんが、名前は消していただいて結構だと、消していただきたいというふうに私は今現在思います。

委員長

今、小西委員から名前は消していただきたいというお申出があったのですが、皆さんはどのようにお考えでしょうか。

岡部委員 事実として、勇退議員を送る会は開催をされて終わっているわけです。ですから、これはそういう形で議会としてやってきたことを報告するということになるので、小西委員のところの事情については別問題だと私は思います。これをあえて名前を消すとか、あるいは6名を5名にするとかというのはむしろみっともないのではないかというふうに思いますので、このまま掲載しておけばいいのかなと思います。

松井 桂将委員 勇退議員を送る会は実際行ったと。今期限りで市議会議員として勇退するという意味合いも当然あるわけです。議会を勇退するとか、市議会を勇退するとか、またほかの方も同じで、また何かで政界に復帰される場合もあるわけですから、そういったことからすれば、富山市議会議員として勇退するわけですから。

委員長 この件は、皆さん多分私と気持ちが同じだと思うので、あった事実は事実として消してはいけないと思います。ですから、このまま掲載ということによろしいでしょうか。

久保委員 ちょっといいですか。これを市民の方に説明するときに、今、小西委員からは消していた

だいてもいいと、消してほしいという要望があったわけですね。小西委員が当選されれば、勇退議員が出たその次の号には議員として掲載されるわけです。その辺の小西委員の思いも鑑みれば、御本人が消してもいいと言われるのであれば、私たちが消すべきではないと言う必要はないのかなというふうに思っています。そこは御本人の判断だと思うのですが、御本人は名前は消してほしいということだったので、御本人から申出があった場合は受けてあげればいいのではないかなと。ただ、本人が誰かに言わされているのであれば、皆さんの意見に従って掲載することはやぶさかではありませんが、あとは御本人の判断かなというふうに思います。

押田委員

一 応勇退議員を送る会は小西委員も含めて6名に対して行ったので、行ったことは行った事実として書き、下に1行ほど小さい文字を入れられるので、小西議員について説明を書かないと。6人いるけれども5人しかいないとか、名前だけ消えているなどとすると、実際とは違ってしまっているので消せないと思うのです。でも、今ここで話合いがあるということであれば、小西委員は、諸事情により勇退を取りやめられましたとは書きづらいですけれ

ども、再出馬の流れとなりましたと書くかどうかどうするかだと思います。

岡部委員 発行が5月20日ですから、押田委員の言われるように少しコメントを載せてもらってもいいかなと。コメントもどうかと思うのですが、これをあえて名前を消すということが必要か、そこは正副委員長で判断してもらってもいいですし、名前まで消す必要はないと私は思っています。

委員長 賛否を取るべきものなのか、正副委員長に任せてもらえばいいのか、どういたしましょう。

押田委員 正副委員長に任せればよいと思います。

委員長 それでよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

委員長 では、任せていただきたいと思います。私の考えを皆さんに述べておきますが、基本的には変える必要はないと思っています。そのほか、内容について何かございますか。

〔発言する者なし〕

委員長 ないようですので、そのように決定いたします。

なお、最終構成の詳細につきましては正副委員長に一任とさせていただきますので、御了承いただきますよう、よろしくお願いいたします。

それでは次に、表紙の写真が3案お手元にありますので、野嶽課長より説明をお願いいたします。

議事調査課長 〔表紙写真の案について説明〕

委員長 質問いただく前に、この農政だよりの発行対象というか発行部数というのはどのような方に配られているのか分かりますか。

議事調査課長 これについては、ちょっと小さいのですが、ツーアップされた右側の写真の……。

委員長 書いてありました。6, 570戸に配布しているということですね。

議事調査課長 すみません。もしかしたら市全域かもしれませんので、あくまで農家の戸数だけかもしれないです。

委員長

では、まずは第1案は「広報とやま」に掲載される内容であり、第2案は、発行部数が少ないですが、農政だよりに掲載されていると。第3案は、議会だよりの独占写真ということなのですが、どういたしましょう。一つ一つ協議するよりも、まず先にこの3案の中からいいものを1つ選んだ上で見ていただいたほうが時間も短くて済むと思いますので、まずはそういう進め方でよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

では、そのようにいたします。
まず第1案の、バスケットボール3×3のコートの写真がいいと思われる方は挙手をお願いします。

〔挙手なし〕

委員長

では、第2案の世界かんがい施設遺産に登録された常西合口用水がいいと思われる方は挙手をお願いします。

〔挙手9名〕

委員長

では、全会一致ということで、第2案の常西

合口用水に決定いたします。

その上で、この内容について協議をお願いいたします。

松井 桂将委員 写真3枚のうちの1枚、この水門については、水門らしきものという感じで、この影がこのまま写ると暗いのですけれども、もうちょっと明るい写真はないのですか。

委員長 この辺の説明として、何かありますか。

議事調査課長 どの程度明るいものかはちょっと分からないのですが、明るめの写真もあるそうです。いざとなれば撮りに行って、少し明るくなるような写真も掲載できるかなと思いますので、この暗い感じよりは明るい感じということで御用意はできると思います。

委員長 了解です。やっぱりこの赤レンガを強調しないとあまり意味がないので。

松井 邦人委員 よっぽどであれば、常西用水土地改良区のほうで赤門とかの画像はあるので、そういったデータも多分言えばもらえると思いますので、聞いてみるのも一つかと思います。

押田委員 農政だよりもですけれども、この表紙案でも、常西合口用水がどこをどう流れているかというのが実際には分かりづらいと思うのです。私たち常願寺川の付近の人はここだよねというのが分かるのですけれども、それ以外の人には分かりづらいです。確かに佐々堤も、かんがい遺産に全く関係がないとは言わないですけれども、この写真をちょっとずらすか何かして、せっかくですから、どこら辺にどういうものがあるのかという全体的な地図のようなものを入れてはどうかなと思います。

委員長 なかなかいい案だと思います。確かに佐々堤は単なる石垣が長々と写っているので、例えば、これを半分ぐらいにして、あまり細かくなったらあれなのですが、常西用水の簡単な略図みたいなものをちょうどよく入れるというのも一つの方法かと思うのですが、皆さんいかがですか。

松井 桂将委員 先ほど松井 邦人委員も言っておられましたけれども、常西用水側に動画か何か、QRコードで見られるようなそういうものがあれば、QRコードだけつければ、地図を使わなくてもよいのでは。

委員長 そうしましたら、最終校正の詳細については、事務局と協議した上で正副委員長にお任せいただいて、選挙中大変でございますが、一応メールで委員の皆さんにお送りするという形でどうでしょうか。意外とこのままになるかもしれませんし分かりませんが、分かりやすいものになるように工夫したいと思います。そのあたりでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 では、そのようにさせていただきます。ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 ないようですので、この程度にとどめたいと思います。

次に、前回の委員会で依頼のありました議会だよりの構成から発行までのスケジュールについて、期間の短縮の可否を含め業者に確認させましたので、その結果について事務局から報告させます。

議事調査課長 前回委員長が言われたということで、業者のほうに少し確認をさせていただきました。校

了日から各家庭に配布がされます発行日までのスケジュールについて、その結果について御報告をいたします。

まず結論から申しますと、業者からの聞き取りでは、期間の短縮は困難であるということでございます。

その理由についての御説明をいたします。

まず校了日についてですが、印刷業者一今年度はとうざわ印刷にお願いしているところではありますが、17万4,000部の議会だよりの印刷を完了するのに、土日を除いて約4日間必要だということでもあります。

次に、議会だよりは「広報とやま」と一緒に配布をさせていただいております。そのことから、仕分、梱包を「広報とやま」と併せて行っております。広報のほうについては今年度は北日本印刷にお願いしております、その北日本印刷のほうに議会だよりを持っていきまして、市に登録された約1,600か所の配布先のリストに基づきまして、町内配布担当者ごとに仕分をし、梱包といった作業が行われます。その作業に必要な日数というのは、土日を除いて約4日間だということでもあります。

その後、配送の業者のほうに引渡しがされ、発行日の5日前までにリストに記載をされま

した約1,600か所の配布先へと配送がされます。その配送の完了には約7日間の日数を要すということでありまして、現在も実はいろいろそういった3段階の工程が必要ということで、発行日から逆算してぎりぎりの日数であるということで、業者さんからは期間の短縮については厳しいということをお聞きしております。

以上であります。

委員長

ただいま報告がありましたとおり、業者から議会だよりの校了日から発行日までの期間を短縮するということは困難であるとの回答を得ております。

また、議会だよりの発行日については、近年、定例会の会期が長くなり、編集日程の確保が困難になっていることや、2番目として、今後、定例会の日程が短縮されることは考えにくく、また、議会だよりの発行日はその都度異なることは市民にとって分かりづらい、好ましくないなどから、令和元年の6月定例会以降、発行日を20日とすることを議会報編集委員会で決定しております。各派代表者会議においても了承されたものでありますので、御了承いただきたいと思います。

このことから、定例会日程の前倒しや短縮等、

現在の状況が変わらない限り、議会だよりの発行日については現状のとおりとすることとしてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

では、異議がないということで、そのようにいたしたいと思います。

これで、本日の協議は全て終了いたしました。議会報編集委員会を閉会いたします。

議会報編集委員会 記録署名

令和3年4月6日

委員長 泉 英之

署名委員 金谷 幸則

署名委員 岡部 享